

BEANS レポート

1テーマ

動物のうんちを調べよう！

2はじめの疑問

- ・家のシカのフンの中身は何か。
- ・野鳥公園にあるフンの種類は何か。

3 調べた方法

- ①中洲の畑・野鳥公園で動物のフンを見つけて写真とスケッチを取る。
- ②取ったらさいしゅうする。
- ③さいしゅうしたら洗い出し。

(バケツ 〈小〉、ゴム手ぶくろ、ピンセット、ちゃこし、フォーク、箱)



4調べた結果・わかったこと

○結果

〈ハクビシンのフンの中身〉

日付	場所	木の実 (かわも)	木・葉	動物	その他
2016 11/9	人工林の 近くの道	0	1	2	1
2016 12/14	野鳥公園に行 くはし上	3	1	0	0
2016 1/18	野鳥公園に行 くはし上	3	0	1	0

○わかったこと

- ・ 木の実を、寒くなってから
食べていることが分かった。
- ・ 他の物は、寒くなる前に
食べていることが分かった。
- ・ 木の実を一番多く食べていることが分かる。
- ・ その他には、輪ゴムが入っていた。
(写真上)
- ・ 動物の中には、ヒフが付いている毛があった。
(写真下)



○考えたこと

- ・ 冬の初めは動物がいるから食べて、
冬になると動物がいなくなるから
しかたなく木の実を食べるのではないか。
- ・ この表からハクビシンは肉食と考えられる。
- ・ 木の実を一番多く食べているのは、動物は動いて
取るのが大変だからではないか。

〈日本ザルのフンの中身〉

日付		場所	木の実	木・葉
2016	11/21	水路の近くの道	1	1
2016	11/21	水路の近くの道	1	1
2016	11/21	水路の近く	5	1
2017	1/30	川辺の近くの道	2	3

○わかったこと

- ・全てのフンが水の近くにある。
- ・木の実を一番多く食べている。
- ・木の実と木・葉の数は、あまり変わらない。(3こ差)
- ・冬・冬の初めは関係無く食べている。



○考えたこと

- ・サルは、草食だと思う。
- ・見つけたら保管しておくのではなく、すぐ食べてしまうのだと思う。
- ・だから、冬でも色々食べているのかもしれない。

〈日本ジカのフンの中身〉

日付		場所	木の実(かわも)	木・葉
2016	11/30		0	1
2017	1/18	池の観察路の横	0	2
2017	1/30	竹やぶに入る前の道	4	2
2017	1/30	15のふだの近く	2	1

○わかったこと

- ・ 木の実は、木・葉も同じ量食べている。
- ・ 木の実は、冬になってから食べていて木・葉は、季節関係無く食べている。



○考えたこと

- ・ シカは草食だと思う。
- ・ 木の実は冬になってから食べているのは、木・葉の方が好きで、木・葉は冬にあまりないから思う。

〈ホンドテンのフンの中身〉

日付		場所	木の实	木・葉	虫(さなぎ)
2017	2/15	野鳥公園に行く橋の上	2	1	2

○わかったこと

- ・ 木の実と虫を、一番多く食べている。
- ・ さなぎも食べている。

○考えたこと

- ・ ホンドテンは、ざっ食だと思う。
- ・ 木の実と虫を一番多く食べているのは、美味しいからではないか。



5 反省・感想・新たに発見したこと

「動物のうんちを調べよう」をして、フンを洗うのは大変だけど色々なフンが見つけれられて良かったです。でも、フィールドワークの時によくわすれ物をしてしまったので、来年度は気を付けたいです。

調べる前はシカ以外のフンは知らなかったけど、調べて行くうちに他のフンを見つけて、シカのフン以外も知ることができました最初、シカのフンの中身は木・葉しか入ってないと思ったけど、木の実も入っていてすごいと思いました。

6 参考文献

- ① 齊藤 博 著 『哺乳類のフィールドサイン 観察ガイド』 文一総合出版
2011年1月1日
- ② 増井 光子 著 『自然観察と生態シリーズ ⑩ 日本の動物』 小学館
昭和51年7月20日
- ③ 中川 重年 著 吉山 寛 著 『山溪ハンディ図鑑3 樹に咲く花 離弁花』
山と溪谷社 2000年4月10日